

2021年度第2回 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門 「北の大地の建築物への非破壊検査技術の展開」ミニシンポジウム

主 催：(一社)日本非破壊検査協会 RC構造物の非破壊試験部門
協 賛：(一社)北海道建築技術協会 建築診断研究会

(一社)日本非破壊検査協会鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門では、地方での日本非破壊検査協会秋季大会開催にあわせ、その開催地で講演会や見学会を開催することが恒例となっております。本年度については、11月10日(水)・11日(木)に札幌で秋季大会が開催されることになってきたことから、これまでに2回の札幌大会の際に協力頂いた実績のある(一社)北海道建築技術協会建築診断研究会と新たなコラボ企画を考えてきました。

ご存じの通り、本年度の秋季大会は札幌で一同に集まることはせず、11月10日(水)・11日(木)にオンライン形式で進められることになりました。

このような経過をたどりましたが、話を進めていました(一社)北海道建築技術協会建築診断研究会とのコラボ企画についてもオンライン形式ではありますが、予定通り恒例となっている秋季大会の前日にあたる11月9日(火)に実施することになりました。

今回のコラボ企画では、「北の大地の建築物への非破壊検査技術の展開」をテーマとしたミニシンポジウムとし、日本非破壊検査協会鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門で議論している最近の非破壊検査に関する話題を提供するとともに、北の大地における非破壊検査技術の展開に期する議論を行う予定です。是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

なお、このミニシンポジウムでの受信映像や発表資料の保存(画面キャプチャを含む)、録音、再配布は原則禁止です。必要な場合は、事前に発表者、ならびに主催者に許可を得てください。

日 時：2021年11月09日(火) 13時30分～17時00分

開催方法：Zoomを利用したオンライン講演会

Zoom的使用方法等については参加申込を頂いた方にご案内いたします。Zoom接続に必要なインターネット環境、PC、マイク*、カメラ*は参加される方でご準備ください。

* PCに内蔵されている場合は不要です

参加費：

(一社)日本非破壊検査協会 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録団体会員	無 料
(一社)日本非破壊検査協会 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録個人会員	
(一社)北海道建築技術協会 建築診断研究会会員	
学生	
上記以外の方	¥2,000円

定員：120名

参加申込締切日：2021年11月01日(月)

申込方法：協会ホームページ (<https://sciences.jsndi.jp/rebar>) からお申し込み下さい。

問い合わせ先：(一社)日本非破壊検査協会 学術課 蒲生

TEL (03)5609-4015, FAX (03)5609-4061, E-mail : gamou@jsndi.or.jp

プログラム：

座長：NDI 湯浅昇(日本大学)

開会挨拶

日本非破壊検査協会鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門主査 今本啓一(東京理科大学) 13:30～13:35

主旨説明

本企画担当幹事 NDI 湯浅昇(日本大学) 13:35～13:40

話題提供

(1)NDI-RC部門が検討している最新試験方法 NDI 湯浅昇(日本大学) 13:40～14:10

(2)表層透気試験に関する研究の現状とNDI規格 NDI 今本啓一(東京理科大学) 14:10～14:40

(3)ビデオ会議ツールとデータ解析ソフトを用いたリアルタイム・リモート外壁診断の構築に関する研究 北海道建築技術協会 北垣亮馬(北海道大学) 14:40～15:10

(休 憩：15:10～15:20)

(4)北海道における建物調査事例の紹介 北海道建築技術協会 足立裕介(北海学園大) 15:20～15:50

(5)歴史的建造物の診断技術 NDI 青木孝義(名古屋市立大学) 15:50～16:20

(ディスカッション：16:20～16:55)

閉会挨拶

北海道建築技術協会建築診断研究会主査 西川忠(札幌市立大学) 16:55～17:00